

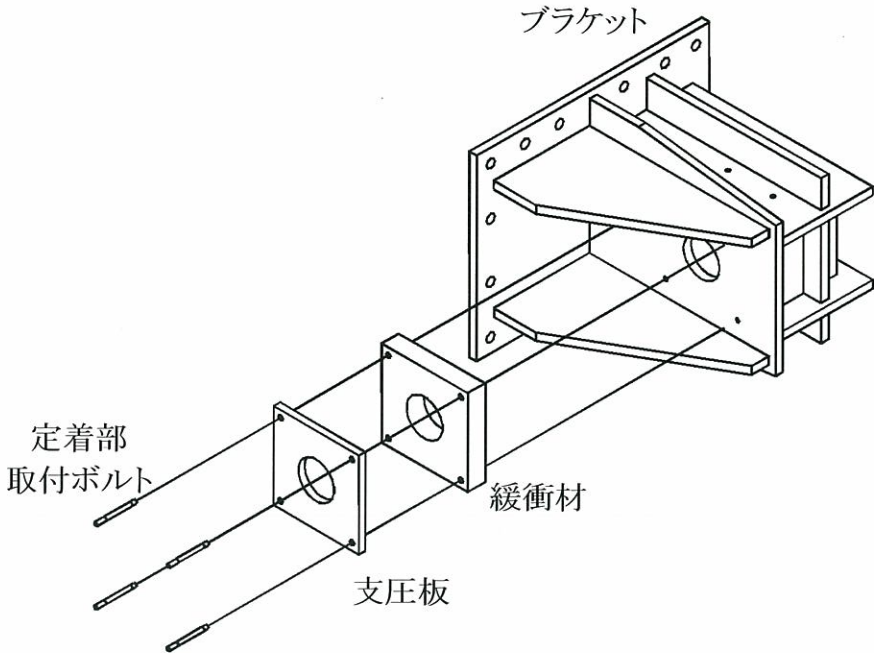
落橋防止ケーブル 取付手順

平成23年6月

神鋼鋼線工業株式会社

1. 取り付け手順

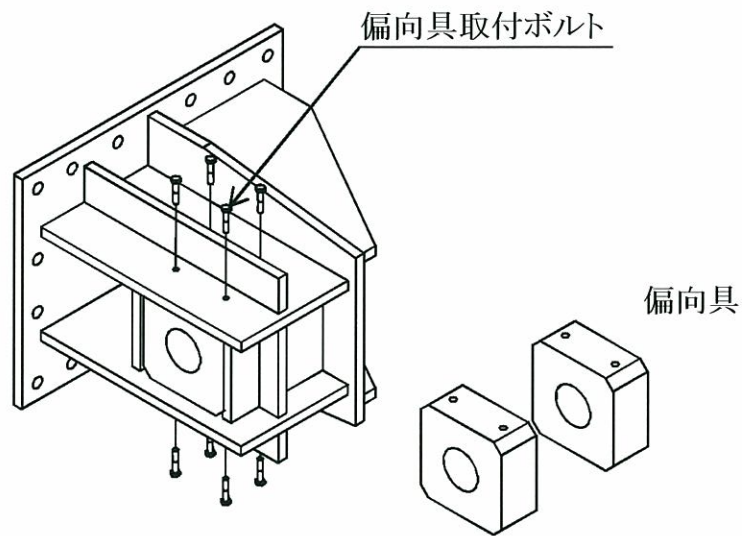
落橋防止装置の取り付けを以下の手順に従って行って下さい。

内	容
	①落橋防止装置の配置 PCケーブル取付に先行して、以下の配置および施工を行って下さい。 ＜1＞ブラケットで定着する場合 ・図面通りの位置に配置して下さい。 ＜2＞コンクリート部に直接定着する場合 ・コンクリート打設前に、偏向ダクト、シース管を埋め込んで下さい。 (既設部の場合は、コア抜きを行って下さい。) ・定着部取付ボルト用ホールインアンカーを配置して下さい。 ＜3＞鋼部分に直接定着する場合 ・定着部取付ボルトを取りつけるためのタップ穴およびケーブル貫通穴を設けて下さい。
	②支圧板、緩衝材の取り付け 定着箇所のタップ穴(コンクリート部取付の場合は、ホールインアンカー)に定着部取付ボルト(ネジ部が短い方)を取り付け、緩衝材、支圧板の順に取り付けます。 

内 容

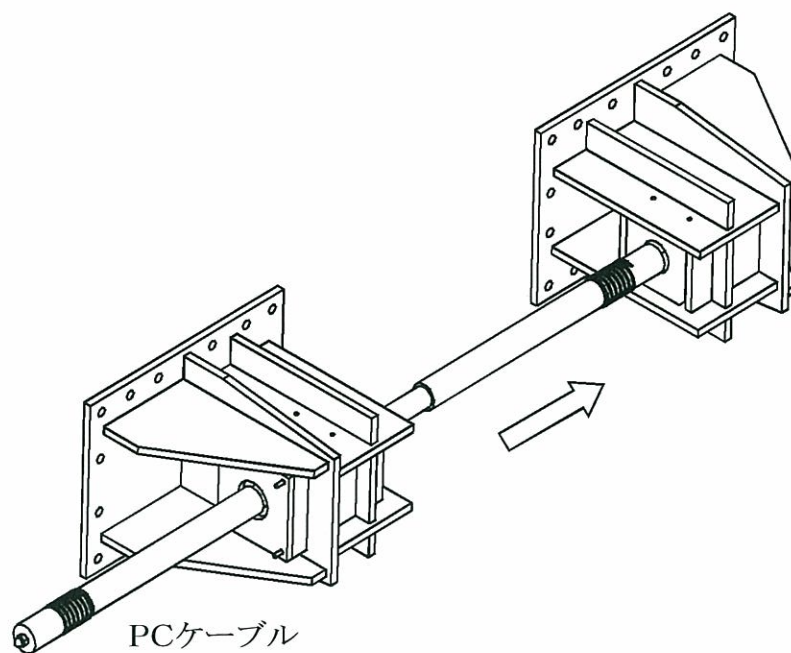
③ 偏向具の取り付け

偏向具をブラケットリブ内に挿入し、偏向具取付ボルトを用いて固定します。
コンクリート部材への取付けの場合は、本作業はありません。



④ ケーブルの取り付け

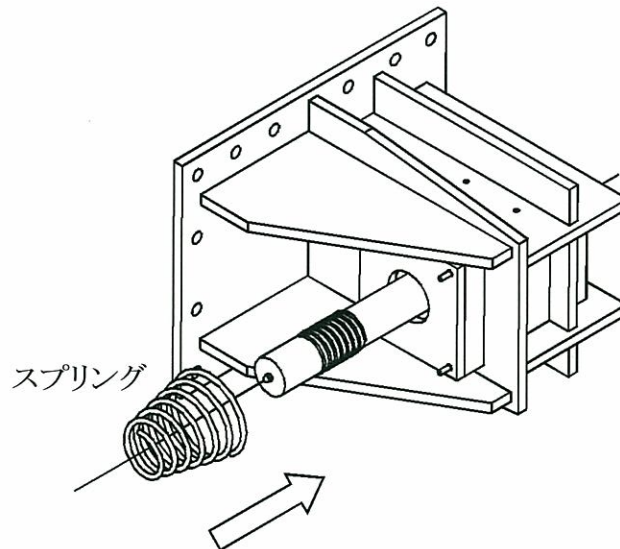
養生材を取り除いたケーブルを挿入し、定着体(ブラケット、パラペット背面等)の外側にネジ切り部が出るようにします。



内 容

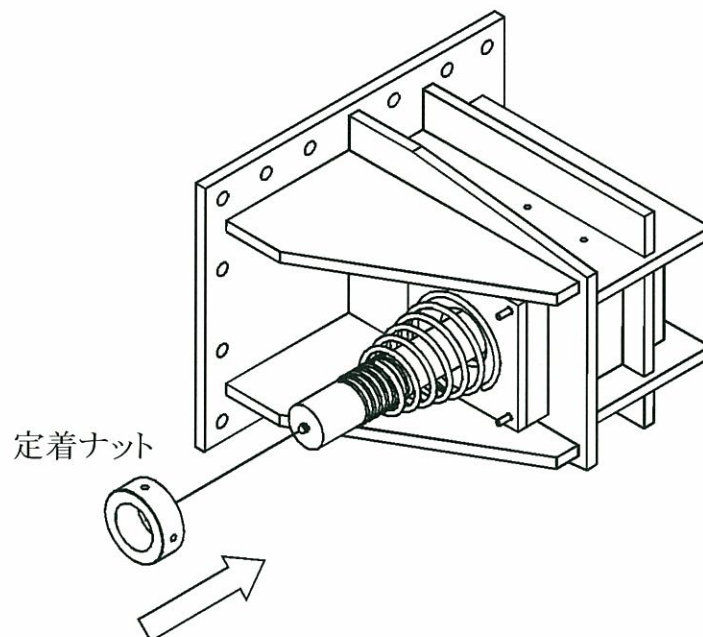
⑤ スプリングの取り付け

スプリングの径の大きい方が、支圧板側になるように取り付けます。



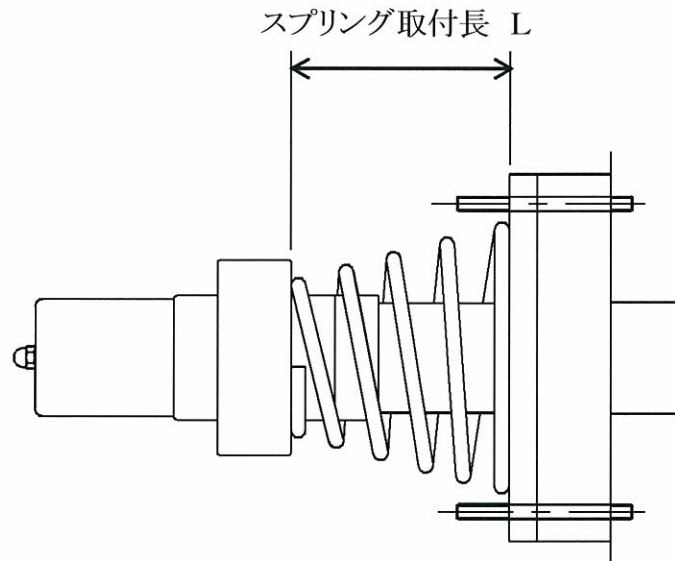
⑥ 定着ナットの取り付け

定着ナットをケーブルの先端よりねじ込みます。この時、スプリングの取付長さに合わせて、定着ナットの位置を決めます。



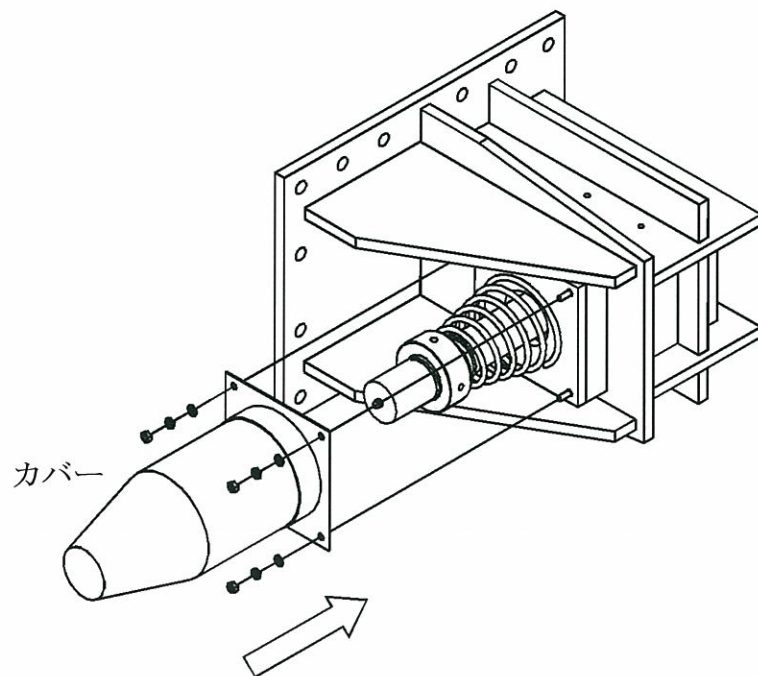
⑦スプリングバンドの切断

定着ナットの位置を再度確認し、スプリングのナイロンバンドを切断します。



⑧カバーの取り付け

カバー (A型、B型) 四隅の孔を定着部取付ボルトに合わせて挿入し、ワッシャー、3種ナット、1種ナットの順にセットし、固定します。



2. 安全管理

施工にあたっては以下の事項を十分に注意して下さい。

(1) ケーブル

- ・ ケーブルはPC鋼より線を使用しています。端部の反発には、充分注意して下さい。
- ・ ケーブルの吊り上げは、吊り具の片寄り等ないように慎重に行ってください。

(2) スプリング

- ・ スプリングは、縛っているナイロンバンドを切断すると反発力が生じます。両端の定着ナットの位置が決まるまで、決して切断しないで下さい。
- ・ 定着ナット、スプリング、支圧板の間に隙間があると、ナイロンバンド切断時にスプリングの反発が生じ、手などを挟む恐れがあります。切断作業は慎重に行ってください。

(3) その他

- ・ ケーブル及び付属品の取付は全て手作業になります。指づめ等なきよう注意して下さい。
- ・ 落橋防止装置の取付は、高所、狭所での作業が多くなります。安全帯の使用、作業空間の確保に心掛けて下さい。